

2021 年度 360 度評価

研修医から医師の評価

- ・ 自分でインスリン量や内服薬を考えることでより知識が身につくことができた
- ・ 先生方も優しく教えてください、とても良かった
- ・ 指導が非常に丁寧で、患者さんに対する話し方も優しく丁寧で、真似したいと思えた
- ・ ブロンコの初めの観察を研修医にさせていただいたことがきっかけに、カメラに興味を持った
- ・ ブロンコを実際にやらせてもらえたことが良かった
- ・ 病棟管理や手技において様々なことをさせていただいて、自分で考えながら学び、身に着けることができました。
- ・ カテーテル抜去をよく見せていただき、触らせてもらえた
- ・ 循環器疾患と治療に関して、論理的な思考が身に付いた
- ・ 救急で緊急時にすべきことを学べた
- ・ アブレーション・カテの見学が出来て良かった
- ・ 患者が少し少なかったのが残念だったが、初診の仕方をみせてもらい、診断まで丁寧に教えてもらえたことは、とても勉強になった
- ・ 脳波の勉強など、やりたいことをさせていただき、将来の糧になった
- ・ 先生の 1 週間振り返りが追加され、自分がどのように勉強すればいいのか等、これからの勉強方まで示していただけた
- ・ 病棟管理がほとんど最初の方からさせてもらえたので、自分の中で成長を実感できた
- ・ 初診の外来と普段の病棟管理など、カンファレンスはとても勉強になった
- ・ 内科全般の知識が学べて良かった
- ・ 先生が学習の課題を与えてくれたおかげで、以降の研修においても気になったことを調べる癖がついて良かった
- ・ カンファレンスで教えていただき、抄読会でも指導をいただき勉強となった
- ・ 数名の治療計画を立てさせていただいたが、もっと立案し指摘をして貰えば良かったと後悔した
- ・ 検査の評価の仕方・オーダーのタイミング・処方、ポンプの使い方・輸血等、1 年目で最初に回る診療科としてとても良かった
- ・ 2 年目研修医と一緒にいて下されると、よりやりやすいと思う
- ・ 内科とは何かが知れる
- ・ ゴールがどこなのか、よく分からない患者がいた
- ・ 差し戻しの際に、具体的にどこが悪かったのか直接指導してもらいたかった

- ・ 呼吸器以外にも血管の OP や乳腺の OP にも入らせていただき、色々と経験できて良かった
- ・ 手術中、研修医にできる範囲で様々なことをさせていただけるので、やりがいを感じられた
- ・ 呼吸器疾患・緩和ケアについてもよく学べて良かった
- ・ 外来で何かある時、直ぐに呼んでくださったので、様々な症例や手技をみることができた
- ・ 積極的に先生方から研修医へ関わってくださるので、縫合や骨折の評価など実技の面でも多くのことが身についた
- ・ 執刀をたくさんさせていただけた
- ・ 実際に執刀医として手術をさせてもらうことができた
- ・ 創の管理を学べた
- ・ 機器の破損があったり、結果として貴重な経験をさせていただけた
- ・ いくつかの手術の執刀をさせていただき、とても良い経験になった
- ・ 初診の問診を数件させていただいたが、研修医が居る時は全働させてもらっていただければ良かった
- ・ 尿閉、血尿など、救外でよくみる症例の対応がわかるようになった
- ・ OP 室や外来で様々な手技をさせてもらえた
- ・ 先生方が情報共有を円滑にできるようにしてもらえると良かった
- ・ 手術の開始時刻が遅く、様々な方面に負担がかかっている（他科の緊急手術枠を取っている？）
- ・ 熱性けいれんの初期対応が学べて良かった
- ・ どの先生も優しく教えて下さり、カンファの雰囲気も発言しやすい空気間があったため、積極的に関わられてよかった
- ・ 受け持ち患者さんが多い時があり、どれも中途半端になってしまい、浅くしか学べなかった時があった
- ・ NICU2-3名、小児3-4名くらいだと、もっと深く学べたかなと思う
- ・ 論文の読み方を学べたのはとても良かった
- ・ 研修医に手技をたくさんさせていただいたり、忙しい中疾患や治療について教えて下さったため、産婦人科の楽しさが分かる研修だった
- ・ 先生方も明るく、楽しく接していただき、チームの一員として迎えて貰っている感じがあった
- ・ 様々な OP を見せていただき、これから自分が学ぶこと・努力しなければならないことがよく分かった
- ・ 縫合や糸結びに関してもよく指導していただき、継続して励みたいと思う
- ・ 1カ月優しく、時に厳しくご指導いただいた

- ・ 金曜日のプレゼンテーションで自分の頭の中で患者さんの情報を整理して発表する場が設けられていたのが良かった
- ・ OP室での助手の動きと、”今”何をしているかの解説をしてもらえた
- ・ 画像診断もですが、IVRも将来に向けて糧となった
- ・ 外来と手術と病棟とでメリハリのある日々になった
- ・ 先生方と外来の事務さん、看護師さん、皆さんがフランクで大変楽しく過ごすことができた
- ・ 終末期の患者さんを受け持つことで、どうすればよりよく過ごせるか考えられた
- ・ 慣れてくるとある程度研修医にさせていただけるので、楽しかった
- ・ CPC含め、多くの病理標本をみせていただき、切り出しなども積極的にさせていただき多くの経験させてもらえた
- ・ 標本も見せていただき、後から評価していただけるのはとてもよい経験でした